

女たちのテーブル

それぞれのテーマをお鍋に入れて、
涙と笑顔のスパイスを少々：心のなかで
じっくり煮込んだブイヤベース。
さあ皆んな、お皿の用意、
スプーンは持った？

愛情

遠ざけた愛なのに、別居した夫なのに
時折り愛がまた近づいて来る。
夢ばかり追いかけてまるで子どものままの人
若くて綺麗な恋人もいるって言うのに！

不倫

いつまでも続くとは思ってなかったけど
こんな急にあの人から別れをきられたらなん。
お互い充分楽しんでたんだから！
ずっとこのままの関係でよかったのに。



妊娠

子どもはいんだから、セックスすれば
妊娠することくらい分かってたわ。
愛してたし、あの時はあの人が好きだったから！
わたし、産むわ。可愛い女の子を産むわ。

別離

「あなたを嫌いになった」なんてとんでもない。
別れた夫のことが原因でも、子どもの
せいでもないの。
きど女って、気まぐれなのよ！
ひとりていえ、皆んなで生きていきます。

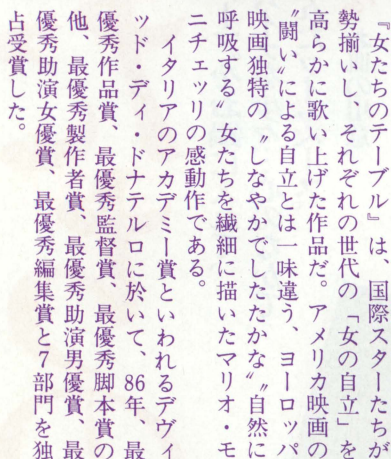


リブ・ウルマン
カトリヌ・ドヌーブ
ジュリアナ・デシオ
フイリップ・ノワレ
ジュリア・ノ・ジニマ
ベルナルド・ブリエ
ステファニア・サンドレツリ
製作 ジョバンニ・デ・クレメンテ
監督 マリオ・モネッリ
カラー作品・イタリア映画
配給：にかつ映画配給株

**Speriamo
che sia
femmina**

■イタリアアカデミー賞「デヴィット・ドンナテロ」最優秀作品賞・監督賞・脚本賞・他7部門受賞





主人公エレナには、女の光と影の部分を巧みに演じ分けられるノルウェーの演技派「叫び」とささやき「秋のソナタ」のリア・ウルマーン。

その夫レオナルドに「追想」「エスピオナー」の名優フィリップ・ノワレ。妹クラウディアにフランスが生んだ世紀の美女「ハンガリー」「フォート・サガン」のカトリヌ・ドヌーブ。レオナルドの愛人ロリに「暗殺の森」1900年のステファニア・サンドレツリが扮して、豪華な顔ぶれにいつそう華やかさを添えている。

ナルド・二には日本でも多数のファンを持

つゝ「くたばれ!カボネ」ミラノの恋人」のジュリアーノ・ジェンマ。グゴ叔父役で「レ・ミゼラブル」幻想交響楽」のベテラン、ベルナール・ブリエが出演し、コミカルな中にもキラリと光る名演を見せている。

監督はイタリヤ映画界の最も勝れた職人監督で、「戦争」「ボッカチオ」のマリオ・モニチエリ。原作はチウリオ・ピネッリのベスト・セラ小説、映画化に当たっては自身もシナリオに参加している。

批評家からも「フェミニズムのキマリ文句を極力避けて、その本質を歌い上げた感動作」と絶賛されている。

Speriamo
che sia
femmina

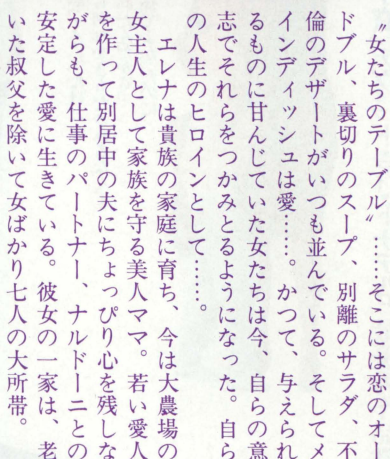
女
た
ち
の
テ
ー
ブ
ル



監督		マリオ・モニチェッリ
製作		ジョバンニ・ディ・クレメンテ
脚本		チュリオ・ビネッリ
		スーン・ツェッチ・ダミコ
		レオ・ベンヴェヌーチ
		ビエロ・デ・ベルナルディ
		ジャクリーン・ル・フェブラ
		マリオ・モニチェッリ
原作		チュリオ・ビネッリ
撮影		カミーロ・パゾニ
編集		ルゲロ・マストロヤンニ
音楽		ニコラ・ピオヴァーニ

●キャスト●

リブ・ウルマン/カトリーヌ・ドヌーブ/ジュリアナ・デ・シオ
フィリップ・ノワレ
ジュリアーノ・ジェンマ/ベルナール・プリエ
ステファニア・サンドレッリ



実妹クラウディアは人気TV女優だが、妻である作家と不倫の関係。一人娘のマルチナをエレナのもとに預けてローマで暮らしているが、当のマルチナは複雑な家庭を悩む事も、母と別れて暮らす寂しさもおくびにも出さず、メイドの娘インマと姉妹のように元氣にはしゃぎまわっている。

大学生の長女フランカは危ないお年頃……恋人をとつかえひつかえてまたまた新しいお相手が登場。

メイドのフォスカは、オーストラリアに行つたまま音信不通の夫を待ちながら娘のインマと共に健氣に生きている。

そんな一家のもとを数年ぶりに訪れた夫は、オナルドが突然事故死した。別居中の夫が、つたといえ、言葉にならない感情がエレナの心のひだを切なくゆるする。だが、後には多額の借金が残されている。

夫の愛人ロリまでもが転がり込んで来て、当惑と絶望がまたもエレナの心を支配する。しかし、いつまでも悩んでもばかりじゃなんにも解決しない。

女たちはめいめいに問題を抱えながらも、それぞれの生きる術をしなやかに、したたかに、決して背伸びする事なく模索しはじめ……。

銀座テアトル西友

地下鉄銀座線京橋駅下車・銀座1丁目
(旧テアトル東京跡) ☎03(535)6000

連 日	12 : 15	2 : 40	5 : 05	7 : 30
-----	---------	--------	--------	--------

友西トルアテ丘が光

成増駅よりバス10分・光が丘西武3階 ☎03(979)6000

連日	11:15	1:45	4:15	6:45	(+9:05)
----	-------	------	------	------	---------

※4/28～5/4 連日レイトショーあり

二館共通特別鑑賞券 1,200円発売中

(当日一般 1,500円・学生 1,300円のところ)

特別鑑賞券は、都内各プレイガイド、チケット・セ
 ゾン、チケットぴあ、セゾン系各劇場他でお求め下
 さい。グループ鑑賞のお申しこみは(株)メイジャー

配給=につかつ映画配給株式会社